

PRESS RELEASE



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

2026 年 9 月 8 日

報道関係者 各位

群馬大学大学院食健康科学研究科セミナーの開催について

本学では、地球温暖化や気候変動、新たな感染症の流行、食料不足、環境汚染といった複合的な課題の解決にあたって、「食」をテーマに取り組んできました。

高齢化の進行、生活習慣病やフレイルなどの健康問題が深刻化し、これらの課題解決が急務となっており、平成 29 年に「食健康科学教育研究センター」を設立し、医科学・保健学・食品工学・食品生産工学の学内リソースを結集して研究・教育を進めております。また、こうした社会的ニーズに対応し、さらなる学際的研究と高度な専門人材の育成を推進するため、本学大学院に「食健康科学研究科」を開設いたしました。

こうした中で、このたび、食健康科学研究科セミナーを開催することとなりました。今回のセミナーでは、特に「環境」を中心に、産業界、公設試験研究機関、アカデミアから講師をお招きし、資源循環、生分解性プラスチック、栄養とレジリエンスなど、3 つのヘルスに関わる最新の研究成果や技術を多様な視点から共有します

セミナーには、本研究科の学生のみならず、一般の方々も参加いただくことができます。セミナーの事前の御案内ならびに当日の御取材につきましてご検討いただけますと幸いです。

※詳細につきましては、別紙の御案内チラシを御参照くださいますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

大学院食健康科学研究科長 粕谷健一 TEL : 0277-30-1481

桐生地区事務部事務課庶務係（鷹野、金子、町田） TEL : 0277-30-1011、1015

E-MAIL : t-syomu@ml.gunma-u.ac.jp

2026年度

群大・茨大交流セミナー
「GUIGUIラウンドテーブル」

群馬大学大学院 食健康科学研究科 セミナー

9.24 木
13:20~17:30

開催趣旨

食健康科学研究科では、「ヒト・社会・環境」の3つのヘルスを基盤として、持続可能で健やかな社会の実現を目指しています。今回のセミナーでは、特に「環境」を中心に、産業界、公設試験研究機関、アカデミアから講師をお招きし、資源循環、生分解性プラスチック、栄養とレジリエンスなど、3つのヘルスに関わる最新の研究成果や技術を多様な視点から共有します。講師との交流を通じて理解を深めるとともに、大学院生や学部学生をはじめ、ご参加の皆様による活発な議論が展開されることを期待します。一般の方も参加可能です。

会場



群馬大学桐生キャンパス
(群馬県桐生市天神町1-5-1)

SUBARU Innovation Commons (6号館)
主会場(講演会): 201教室
副会場(ポスターセッション): 101教室

講演

- | | |
|-------------------------------|---|
| 清水敏之
マネージャー
東洋紡株式会社 | プラスチックのリサイクル |
| 恩田紘樹係長
群馬県立
産業技術センター | 群馬県立産業技術センターにおける
資源循環技術に関する研究開発と企業支援 |
| 豊田淳学部長
茨城大学農学部 | うつ病モデルマウスを用いた栄養と
レジリエンスの関係性の解明 |
| 鈴木美和講師
群馬大学
大学院食健康科学研究科 | 生分解性プラスチックが拓く
持続可能な未来社会 |

タイムテーブル

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 13:20 | 開会あいさつ |
| 13:30 | 講演 1: 東洋紡株式会社
清水敏之 マネージャー |
| 14:00 | 講演 2: 群馬県立産業技術センター
恩田紘樹 係長 |
| 14:30~15:30 | ポスターセッション
コーヒープレイク |
| 15:30 | 講演 3: 茨城大学農学部
豊田淳 学部長 |
| 16:00 | 講演 4: 群馬大学大学院食健康科学研究科
鈴木美和 講師 |
| 16:30~17:00 | 休憩 |
| 17:00 | 表彰式等 |
| 17:30 | 閉会あいさつ |

席数に限りがありますので、右下のQRコードより事前に参加申込をお願いします。
※当日参加も可能です。

お申込み
お問合せ

群馬大学桐生地区事務部
事務課庶務係



0277-30-1011・1015



kk-kogaku1@ml.gunma-u.ac.jp

